

約2年半ぶりに大阪(関西)ーソウル(仁川)線の運航を再開！ ～「アジアのかけ橋」として国際線運航を順次再開、まずは韓国へ～

- ・ 8月28日より、大阪(関西)ーソウル(仁川)線の運航を週6往復で再開
- ・ 国際線の運航再開は、約1年4ヶ月ぶり(大阪ーソウル線は約2年半ぶり)
- ・ 航空券の発売は、6月28日13:00より

Peach Aviation 株式会社(以下: Peach、代表取締役 CEO: 森 健明)は、8月28日から大阪(関西)ーソウル(仁川)線の運航を再開します。航空券は、本日13:00に発売いたします。

大阪ーソウル線は、2020年3月9日に運休してからおよそ2年半ぶりの運航再開となり、当面の間は、週6往復で運航します。

気軽な空の旅の実現を目指す Peach は、海外日帰り旅を提案するなどし、海外旅行の概念を大きく変えることで、これまで約1,300万人のお客様に Peach の国際線をご利用いただき、このうち日本と韓国を結ぶ路線では、約500万人ものお客様にご利用いただきました。

国際線の運航再開について代表取締役 CEO の森は「お待たせしました。Peach の国際線が戻ってきました！大阪ーソウル線は日本のLCCとして Peach が初めて就航した国際線です。Peach の国際線はコロナの影響で長期間運休していましたが、Peach 最初の国際線であったこの路線から順次再開します。Peach は、日本と韓国の往来を支えるアジアのかけ橋として、低運賃による気軽な空の旅を提供してまいります。また、コロナ禍において充実させた国内線のネットワークを活用し、関西空港経由で日本各地から韓国に、そして韓国から日本各地へ足を運んでいただきたいと思います。Peach はこれから国際線の運航再開を進め、2025年の大阪万博には海外から多くの方にお越しいただけるよう、国際線のネットワークを拡大して参ります。そして人々の交流がさらに活発になる事を期待しています」とコメントしています。



このたびの国際線の運航再開により、Peach は再び「アジアのかけ橋」として、安全運航を最優先に感染対策を徹底し、気軽な空の旅を提供し、日本とアジアの人口交流の再活性化に貢献してまいります。

なお、Peachは2021年4月8日から全ての国際線を運休しており、国際線としては、およそ1年4ヶ月ぶりの運航再開となります。

<運航スケジュール>

期間:2022年8月28日~2022年10月29日

大阪(関西)ーソウル(仁川)線

便名	大阪(関西)発	ソウル(仁川)着	運航曜日
MM6001	8:00	9:55	木・金・土
MM6009	18:10	20:05	土・日・月

便名	ソウル(仁川)発	大阪(関西)着	運航曜日
MM6002	10:50	12:40	木・金・土
MM6010	20:55	22:45	土・日・月

<発売日時>

6月28日(火)13:00~

<運賃>

5,280円~26,980円(「シンプルピーチ」片道運賃)

Peachでは、燃油サーチャージ(燃油特別付加運賃)はかかりません。
運賃の他に諸税・手数料がかかります。

<特記事項>

- ・支払手数料、空港使用料等が別途必要となります。
- ・手荷物のお預け、座席指定は別途料金がかかります。
- ・コンタクトセンター、空港カウンターにてご購入の場合、別途予約手数料がかかります。
- ・運賃額・ご利用条件は予告無く変更および追加設定する場合がございます。
- ・関係当局の認可を前提としています。

韓国への渡航/韓国からの渡航に関する注意点:

https://www.flypeach.com/mp/others/information_crossborder

感染対策に関する特設ページ:https://www.flypeach.com/information/jp/infection_control/

Peachについて(www.flypeach.com)

Peachは、2012年3月に関西空港を拠点として運航を開始しました。新千歳、仙台、成田、中部、関西、福岡、那覇の7カ所を拠点空港として、36機の機材で国内線33路線、国際線17路線を運航しています。2022年3月1日に就航10周年を迎えました。